



学生相談室便り

2025年8月号(担当:中田翔太郎)



カウンセリングは どこで受けられるか

本学の学生さんは学生相談を自由に受けることができます。では、学外で心理カウンセリングを受けたい場合、どこを頼ればよいでしょうか。今回は「公認心理師あるいは臨床心理士(以下、心理職)のカウンセリング」に限定して紹介したいと思います。

1. 医療機関

主に神経精神科、心療内科に心理職が在籍しています。いずれの診療科にしても、まずは医師が診察し、医師の判断によってカウンセリングへとつながります。料金は医療機関によって様々です。

2. 公的機関

県内の各市町にて「こころの健康相談」を展開しています。カウンセリングは心理職だけでなく、精神科医や保健師が対応することもあります。料金は無料です。

3. 私設機関

心理職が開業しているパターンです。ホームページを見て自分に合いそうなカウンセリングを選ぶことができます。料金は県内だと45分4000円から15000円までの幅があるようです(25年7月末時点)。

医療機関や私設機関は料金が発生するのに対して、学生相談は無料です。また、公的機関は市町村の住民が対象であるのに対して、学生相談は本学の関係者が対象です。学生相談は対象者がより限定されることから、予約待ちの可能性が低く、相談を継続して受けやすいというメリットがあるといえるでしょう。

相談室は射水キャンパス本部棟4階にあります。

＜連絡先＞ 電話:0766-56-7500(内線1224)

メール:gakuseisoudan@pu-toyama.ac.jp